2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	医療福祉総合学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	医療福祉連携論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	後期　金曜1限	教室名	602
担当教員	山田　琢伸	実務経験とその関連資格	理学療法士とし病院・老健にて勤務。			

《授業科目における学習内容》

医療福祉専門職像、ICF、診療報酬、介護報酬、医療福祉を支える職業など

《成績評価の方法と基準》

課題(70%)、出席(20%)、授業態度(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

【教科書】医療福祉をつなぐ関連職種連携(南江堂)
【参考図書】必要に応じて適宜ご紹介いたします。

《授業外における学習方法》

授業の復習

《履修に当たっての留意点》

前期で行った医療用語、認知症の理解、地域生活とICF、その他医学系と繋がっています。
必ず教科書を使うので忘れず持ってきましょう。

授業の方法		内容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	これからの医療福祉専門職像について理解できる	教科書	【復習】P.7～P.12 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	これからの医療福祉専門職像		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	関連職種連携教育の歴史的背景について理解できる	教科書	【復習】P.13～P.17 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	関連職種連携教育の歴史的背景		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	WHOの考え方、ICFについて理解できる	教科書	【復習】P.18～P.27 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	WHOの考え方、ICF		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報共有と評価について理解できる	教科書	【復習】P.28～P.39 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	情報共有と評価		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報共有ツールとしてのICT、診療報酬と介護報酬について理解できる	教科書	【復習】P.40～P.50 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	情報共有ツールとしてのICT、診療報酬と介護報酬		

授業の方法		内　　容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	患者・利用者と家族、地域との関わり合いについて理解できる	教科書	【復習】P.51～P.58 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	患者・利用者と家族、地域との関わり合い		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	連携に関わる制度とサービスの概要について理解できる	教科書	【復習】P.59～P.64 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	連携に関わる制度とサービスの概要		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	21世紀の医学・医療のあり方、チーム医療の課題と可能性について理解できる	教科書	【復習】P.66～P.69 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	21世紀の医学・医療のあり方、チーム医療の課題と可能性		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	関連職種連携とは何か理解できる	教科書	【復習】P.70～P.75 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	関連職種連携とは		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳外科・脳神経外科病棟などのチーム医療・ケアが理解できる	教科書	【復習】P.77～P.84 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	脳血管障害のチーム医療・ケア		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	外科・内科・緩和ケア科などのチーム医療・ケアが理解できる	教科書	【復習】P.85～P.93 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	がんのチーム医療・ケア		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児科のチーム医療・ケアが理解できる	教科書	【復習】P.94～P.101 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺児のチーム医療・ケア		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療福祉を支える職種を理解できる	教科書	【復習】P.103～P.113 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	医師、歯科医師、薬剤師、看護師、保健師、助産師		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療福祉を支える職種を理解できる	教科書	【復習】P.114～P.127 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、管理栄養士、歯科衛生士		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療福祉を支える職種を理解できる	教科書	【復習】P.128～P.145 【予習】講義終了時に次回のテーマを伝える
		各コマにおける授業予定	診療情報管理士、医療情報技士、社会福祉士、臨床心理士、精神保健福祉士、介護福祉士、ケアマネジャー、ホームヘルパー		